

2018年12月13日
国立情報学研究所
学術コンテンツ課

arXiv.org について

1. 参加意向調査と2018年の年会費について

国内既参加機関への継続意向確認調査と、全世界を対象とした過去3年間の利用実績（ダウンロード数）で上位250位までに含まれ、かつ未参加である国内機関に対して参加意向確認調査を行い、5月にすべての回答を受領した。これに基づき arXiv 事務局（コーネル大学）に参加機関のリストを送付した。arXiv 事務局からこれに基づき請求書が発行され、NII が取りまとめて支払いをした。9月に参加機関に対して請求書を送付し、全参加機関からの入金を確認した。

2018年の参加に係る回答状況（2018年5月21日現在）

継続参加	14 機関
新規参加	2 機関
検討中	1 機関

2. 2018年 Member Advisory Board (MAB) について

日本コンソーシアムの代表を引原隆士教授（京都大学図書館機構長）に務めていたが、代表としての委嘱期間が9月末日に満了となった。後任が未定だったことから、2018年10月2日の Member Advisory Board (MAB) 会議には武田英明教授（国立情報学研究所／SPARC Japan 運営委員会委員長）に代理で参加いただいた（別紙参照）。

3. 日本コンソーシアムの代表について

先の MAB 会議にも出席いただき、arXiv における computer science 分野の論文投稿も増加していることから、武田教授に日本コンソーシアムの代表に就任いただくことを日本コンソーシアム内で審議いただき、了承された。任期は2019年12月末までとなる。